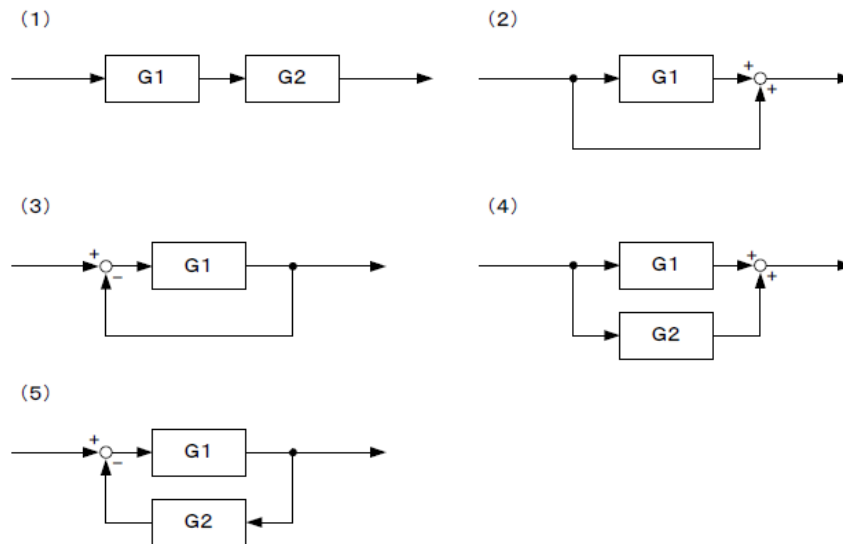


(1) 平成 23 年 試験科目 25 : 「飛行指示制御装置の製造及び修理の方法に関する事項」

問 4 下図の (1) ~ (5) は制御の基本ブロック図である。それぞれのブロック図に対応する一巡伝達関数を A ~ J の中から選びなさい。



[選択肢]

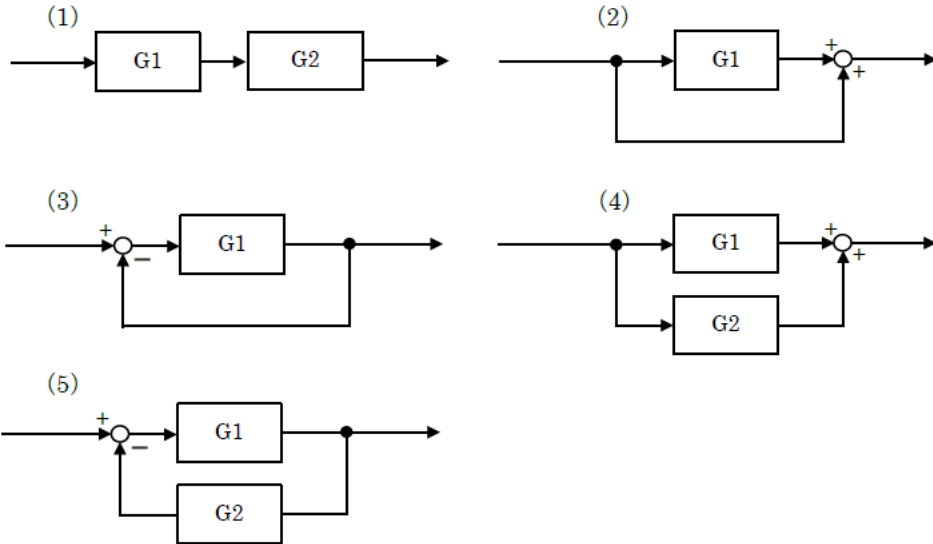
- |                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| A. $G_1 + G_2$                 | B. $G_1 - G_2$                 |
| C. $G_1 \cdot G_2$             | D. $G_1 / (1 + G_1)$           |
| E. $G_1 / (1 - G_1)$           | F. $G_1 + 1$                   |
| G. $1 / (1 + G_1 \cdot G_2)$   | H. $G_1 / (1 + G_1 \cdot G_2)$ |
| I. $G_1 / (1 - G_1 \cdot G_2)$ | J. $G_2 / (1 + G_1 \cdot G_2)$ |

(1) ~ (4) は、問題文と選択肢の不整合があるため、正答が導けない問題となっていましたので、全員正解とします。

(5) は、本来の模範解答は「C」であるが、誤って「H」となっていましたので模範解答を変更します。

(2) 平成 29 年 試験科目 16 : 「飛行指示制御装置の製造及び修理の方法に関する事項」

問 2 下図の (1) ~ (5) は制御の基本ブロック図である。それぞれのブロック図に対応する一巡伝達関数を選択肢 A ~ Jの中から選び、記号で答えなさい。



< 選択肢 >

A :  $G1+G2$

B :  $G1 \cdot G2$

C :  $G1+1$

D :  $G1-1$

E :  $G1/(1+G1)$

F :  $G1/(1-G1)$

G :  $G1/(1+G1 \cdot G2)$

H :  $G1/(1-G1 \cdot G2)$

I :  $G2/(1+G1 \cdot G2)$

J :  $G2/(1-G1 \cdot G2)$

(1) ~ (4) は、問題文と選択肢の不整合があるため、正答が導けない問題となっていましたので、全員正解とします。

(5) は、本来の模範解答は「B」であるが、誤って「G」となっていましたので模範解答を変更します。

(3) 平成 26 年度 試験科目 28: 「統合表示装置の製造及び修理の方法に関する事項」

問6 鉛フリーはんだに関する記述で、全てが正しいものには○を、誤りを含むものに×を付けなさい。

(2) JIS Z 3282 (はんだ—化学成分及び形状) では、鉛含有率 0.10wt%以下と規定されている。

本来の模範解答は「×」であるが、誤って「○」となっていましたので模範解答を変更します。

(4) 平成 28 年 試験科目 26 : 「統合表示装置の強度、構造及び性能に関する理論」

問1 航空機の計器あるいはディスプレイの視認性や判読性に関する次の(1)～(5)の記述のうち、記述の全てが正しいものには○印を、誤りを含むものには×印をつけなさい。

(1) 青と赤、黄色と紫、青と緑などのスペクトルの離れた色の組み合わせは、焦点合わせや残像などの問題を引き起こすことがある。

「 本来の模範解答は「×」であるが、誤って「○」となっていましたので模範解答を変更します。」

(5) 平成28年 試験科目28：「統合表示装置の製造及び修理の方法に関する事項

問10 次に示すA～Hの手法やグラフ／図で、特に製造現場での製品規格への適合・不適合傾向の確認や、製造工程の改善、問題点の抽出改善などといった品質管理や信頼性管理に適しているものを5つ選び記号を記入しなさい。

A：価値工学（VE）      B：FTA      C：品質機能展開法  
D：ヒストグラム      E：特性要因図      F：パレート図  
G：FMEA      H：散布図

模範解答「B」、「D」、「E」、「F」、「H」に加え「G」も正答であるため模範解答を変更します。